

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース

県議会控室 823-9524
自宅 872-9324

高知市丸の内1-2-20 2014. 8. 3
高知市福井町1475-3 NO. 398

住民力って すごい!! 防災だの 役割と、フェットを

福井・横内地域の北に、高嶺があり、地域の皆さんの散歩できる山として、親しまれています。散歩の中で、いろいろな交差点があり、これらも、山道(市道)にたおれかかす木をのこすつり、高速道路ぎわの危険な所を指摘して感謝されています。今回、「防災だの役割と、フェット」とのお話、高知土木事務所というよに、現地に案内しました。

繁った木々の間に、大きなダムと、果がつかたおびはない少なさ土どみか。修理や、機能上の問題は、今とこありませんか! (防災だの役割も、まちをいかにしてOKなこと) どうして、役割が、た、ダムかおびか! 皆さんの住民力に教えてもらって、ひとときで、地域を育む住民の目は、防災に、確実に、つながります。



てくてく歩記 (395)

わたしの
①せみぐれで目がさめ、夏を表現します。木にいろいろな「せみ」を今年も、汐江(新田町)で見つけました。休みの子と私たちも、これを見つけたと、驚きです。②青年たちが暑の中、ARC(おこ)先生を、行い、全部政権に、カードを! 集団的自衛権はいらない! と声もあげます。武器輸出をやめ、子供を、政権、軍事力増強の全部自衛政権に、おこすよ!!

南海トラフ地震、医師不足解消、子育て支援・少子化対策における地域間格差の是正等 市町村が要望が

危機管理・文化厚生委員会の出先機関調査のまとめより、
「国において、県からも要望することを確認」
5月に常任委員会の出先調査を行い、安芸市、土佐市、宿毛市などから出された要望をまとめた話し合い委員会が、28日に開かれました。
地域対策は、医師体制について、県庁に緊急医師対策本部を、福祉保健所などに、災害医師対策本部をたもあげて、地域調整をとるようになっていいますが、細かい計画の早期実現をこの要望が。今後、災害拠点病院だけでなく、市町村の診療所に、高知県会連で、15才までの医師を、又、子どもの医師数の自治体格差が広がっている問題で、安芸市からは、国の施策として、義務教育終了時点での助成制度の創設を国から要望が。され、知事会ともいよいよ、国に要望していくことになりました。七は、

8月6日
夜10時~NHK 放送
「水爆60年
ヒビコの真実」
日本のマグロ船団が、
ヒビコ水爆実験で被災
して60年。室の船も
多く被災しました。
ぜひ、知りましょう。

を、所得制限なしで無料にする。今、県の負担分に加えて4億5千万をうわめずれば、実現できると、執行部から回答がありました。ぜひ、安心して治療に行ける資料化を、全国、格差なくつくりたいものです。
少子化対策は、パンパルティをすよね。